



地域貢献活動について

## 北上信用金庫と地域社会 ～地域社会の発展と活性化をめざして～

### 当金庫の地域経済活性化への取組みについて

当金庫は、北上市、西和賀町を重点事業区域として、地元の中小企業や住民が会員となって、お互いに助け合い、お互いに発展していくことを共通の理念として運営されている相互扶助の金融機関で、地元のお客様からお預かりした大切な資金（預金・積金）は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民と強い絆とネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供に止まらず、文化、環境、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでおります。

#### 地域経済活性化のための お客様（会員様）へのご融資

地元のお客様よりお預け入れいただいた大切な預金・積金は、地元で事業を営む事業者や個人のお客様にご融資することで、地域社会に還元しております。

#### 事業者のお客様

円滑な事業継続のための事業資金

##### DATA

設備資金  
13,573百万円  
運転資金  
18,226百万円

#### 個人のお客様

車購入・教育等様々なニーズ  
にお応えする消費者ローン

##### DATA

3,712百万円

皆様の安定した暮らしの礎  
に住宅関連資金

##### DATA

6,570百万円

会員数 9,721人  
お客様（会員様）

預金・積金

##### DATA

預金・積金  
75,412百万円  
出資金  
293百万円

出資金

##### DATA

貸出金  
45,175百万円  
預貸率 59.90%

#### 平成22年度決算状況

業務純益	538百万円
経常利益	356百万円
当期純利益	87百万円
自己資本比率	16.43%

## 北上信用金庫



常勤役職員数 109名  
店舗数 9店舗

貸出金

地域貢献

#### 地方公共団体

北上市・西和賀町において道路整備事業・公園整備事業など公共施設の整備に活用される形で、地元の皆様に還元しております。

##### DATA

3,092百万円

##### DATA

預け金  
20,828百万円  
有価証券  
15,227百万円  
預証率 20.19%

支援サービス

その他運用

#### 支援サービス

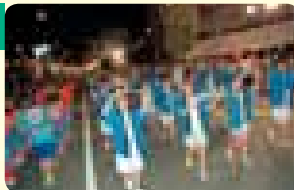
中小企業相談支援チームを設置し、お客様と親身になって話し合い、「企業再生」「創業支援」に向けて、金銭面だけではなく、生きた支援を心がけております。

お客様からお預かりした資金の一部を有価証券等で運用しております。資金の公共性に鑑み、安全性や収益性に留意し、国債を中心に地方債、政府保証債、金融債等で運用しております。

※データはすべて、平成23年3月末現在のものです。

## 地域行事への参加・協力

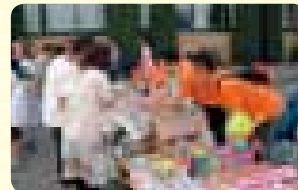
北上の夏を彩る「みちのく芸能まつり市民パレード」への参加。  
各地域の諸行事への積極的な参加・協力。



みちのく芸能まつり  
市民パレード



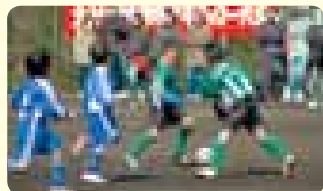
錦秋湖マラソン受付手伝い  
(西和賀支店)



常盤台七夕まつり手伝い  
(常盤台支店)

## 地域の未来を担う子供たちの健やかな成長を願って

少年サッカー大会、ソフトテニス大会、西和賀ジュニアSLスキー大会、野球部による少年野球教室、よいこのお絵かき大会、しんきんマネースクールの開催等。



北上信用金庫杯少年サッカー大会



北上信用金庫杯ソフトテニス大会

## 異業種交流・親睦を図る場の提供

きたしん会（きたしん会・信和会・西和賀しんきんクラブ・北上駅前しんきん友の会）・はばたきの会・ほほえみの会・きたしん健康友の会等を組織して、ゴルフ大会、ゲートボール大会、親睦旅行など様々なイベントを開催しております。

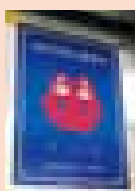


北上信用金庫ゴルフ大会

北上市より「北上市消防団協力事業所」と認定され表示証の交付を受けました。(平成22年6月)

北上市消防団協力事業所表示制度は、北上市が、複数の従業員を消防団員として入団させている事業所等に対して、消防団協力事業所表示証を交付し、地域における当該事業所等の社会貢献を広く広報するとともに、消防団及び事業所の協力体制を築き、地域における消防防災力の充実及び強化を図ることを目的としてスタートした制度です。

平成22年6月現在、当金庫役職員のうち10名が消防団で積極的に活動していることから、北上市より「北上市消防団協力事業所」として認定され表示証の交付を受けました。これからも、積極的に地域貢献に取り組んでまいります。



### ○本店

「きゅうり天王宵宮祭り」手伝い  
「新穀町商店街宵宮祭り」手伝い  
春・秋全国交通安全運動における黒沢尻西小学校通学路での交通安全指導  
「本通り商店街夏祭り歩行者天国」催し手伝い

### ○藤根支店

「佐野公園」清掃活動(年3回実施)  
「わがの里地域交流夏祭り」手伝い  
「藤根商店街納涼会」手伝い  
「社会福祉法人光栄感謝祭」手伝い

### ○西和賀支店

春・秋の全国交通安全運動における交通安全街頭指導及び黄色い羽根配布事業への協力  
「錦秋湖マラソン」受付等手伝い  
「山菜フェスタ」手伝い  
「湯川温泉さのこまつり」手伝い  
「しんきんゲートボール大会」開催  
「雪あかり2011 in しわが」への参加

### ○常盤台支店

春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導  
「常盤台七夕まつり」への参加(七夕飾りの作成、夜店手伝い)

### ○大堤支店

「北上市総合運動公園内桜の木栄養剤注入活動」への参加  
「社会福祉法人立正会夏祭り」手伝い

### ○北上駅前支店

「黒沢尻26区駅前大通り花壇植栽活動」への参加  
春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導  
「北上駅西口地域安全連絡協議会地域パトロール」への協力  
「しんきんゲートボール大会」開催

### ○柳原支店

春・秋の交通安全運動における交通安全街頭指導  
「特別養護老人施設いよいよ夏祭り」参加手伝い

### ○むらさきの支店

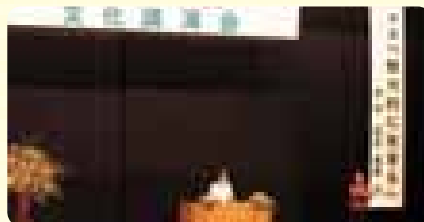
「特別養護老人施設いよいよ」慰問活動

### ○東支店

「山の神社奉納祭大演芸会」への参加  
「しんきんゲートボール大会」開催

## 文化活動

文化講演会、経営者セミナー、市政懇談会等の開催。



きたしん文化講演会

## 交通安全、環境への取り組み

街頭での交通安全指導、地域の清掃活動・花壇の植栽活動等

## ◆トピックス

- 平成22年 4月18日 第9回北上信用金庫杯少年サッカー大会  
北上市総合運動公園(参加12チーム)  
5月18日 きたしん次世代経営塾(第2回)  
6月11日 総代モニター会  
ホテルシティプラザ北上(総代58名出席)  
6月15日 「信用金庫の日」PR運動(全店)  
6月18日 第62回通常総代会 ホテルシティプラザ北上  
6月22日 しんきんマネースクール(専大北上高校)  
6月30日 北上市より北上市消防団協力事業所認定を受ける  
7月2日 しんきんマネースクール(西和賀町ほのぼの学園学習会)  
7月6日 きたしん次世代経営塾(第3回)同経営塾懇親会  
7月11日 第36回北上信用金庫ゴルフ大会  
栗駒ゴルフ倶楽部(参加者231名)  
8月2日～27日 よいこのお絵かき大会 各店ロビー(作品数550点)  
8月7日 北上みちのく芸能まつり市民パレード参加  
本通り商店街夏祭り歩行者天国にてアンパンマン握手会  
9月14日 認知症サポーター養成講座を受講(役職員102名)  
9月16日 きたしん次世代経営塾(第4回)  
10月1日 しんきんマネースクール(湯田中学校)  
10月4日～6日 きたしん健康友の会旅行(庄内と越後の旅)  
10月13日 年金無料相談会(本店)  
10月14日 第17回きたしん文化講演会 さくらホール  
講師:高木 美保氏、演題:魅力的に生きる(聴講者981名)  
10月27日 きたしん次世代経営塾ビジネスマッチ東北2010視察  
11月9日 経営者セミナー ホテルシティプラザ北上  
講師:(株)タナベ経営 中東 和男氏  
演題:人づくりが会社を成長させる  
11月16日 きたしん次世代経営塾(第5回)同経営塾懇親会  
11月17日 しんきんマネースクール(専大北上高校)  
平成23年 1月7日 北上信用金庫市政懇談会  
ホテルシティプラザ北上(参加者263名)  
1月10日 第10回北上信用金庫杯ソフトテニス大会  
北上市総合体育館(参加60組120名)  
1月29日 第1回西和賀ジュニアSLスキー大会  
西和賀町湯田スキー場(参加者69名)  
2月15日 きたしん地域応援金取扱い開始  
2月17日 年金無料相談会(北上駅前支店)  
3月11日 東日本大震災  
(東北太平洋沖地震M9.0発生14時46分)  
3月18日 災害復旧ローン取扱開始



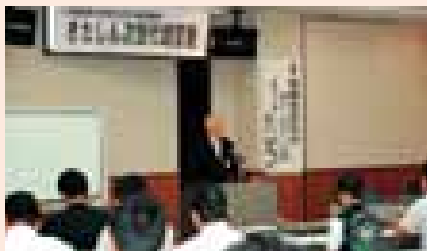
## 地域密着型金融推進への取組みについて（平成22年4月～平成23年3月（平成22年度）の状況）

平成15年度以降、金融庁が取りまとめた2次にわたるアクションプログラムのもと、平成17年度から平成18年度を地域密着型金融推進計画の重点強化期間として、地域密着型金融の機能強化に向けた取組みを積極的に進めてまいりました。平成19年度以降についても引き続き、当金庫独自に地域密着型金融推進の計画を策定し取組んでおります。

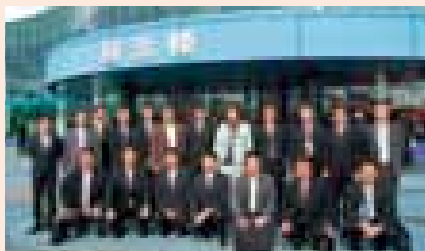
### ① ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

- 中小企業相談支援チームを中心として支援先企業の経営改善に取組んでおります。
- 「経営者セミナー」「次世代経営塾」等を開催し、取引先企業の経営相談・支援機能の強化に努めております。

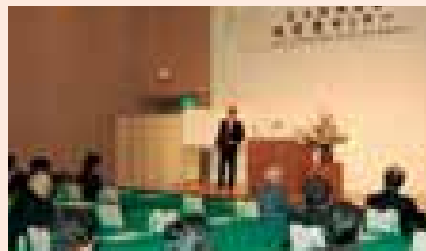
- 本部審査部と営業店の店長及び融資担当役席者で組織した中小企業相談支援チームが主体となり、支援先企業の経営改善の強化に取組みました。平成22年度は、支援先企業を27先選定し、事業再生計画書策定の指導および事業再生計画の進捗管理を実施したほか、岩手県中小企業再生支援協議会等の外部機関との連携や岩手県信用保証協会との強調支援などにより、支援先企業の経営改善に取組みました。（ランクアップ率0.0%）
- 平成22年3月に開講した「きたしん次世代経営塾」の勉強会を5月、7月、9月、11月の4回開催したほか、ビジネスマッチ東北2010の視察や懇親会を実施しました。「きたしん次世代経営塾」は若手経営者、次世代後継者の経営力強化と経営者同士の新たなネットワーク作りを目的として設立しました。経営コンサルタントによるセミナーやグループ討議、さらには受講者同士の情報交換の場を提供し、若手経営者、次世代後継者の育成支援に取組みました。
- 平成22年11月に「北上信用金庫経営者セミナー」を開催しました。「同経営者セミナー」は取引先への経営相談・支援機能の強化を目的に平成8年から毎年継続的に開催しております。



きたしん次世代経営塾



ビジネスマッチ東北2010視察



経営者セミナー

### ② 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

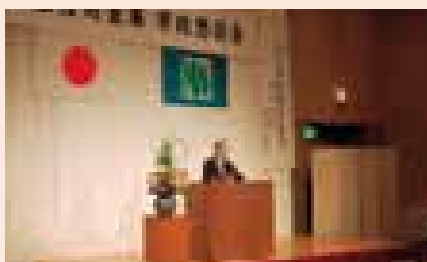
- 不動産や第三者保証人等に過度に依存せず、定性情報を含めた地域での情報を活かして、取引先企業の事業価値を見極めた融資等の推進に取組んでおります。
- 取引先企業のそれぞれの状況に応じた資金調達の多様化に取組んでおります。
- 取引先企業の事業価値を見極める能力を向上させるため、各種研修への参加や研修の伝講会等を通して人材の育成に取組んでおります。

- 現場力の強化をめざした人材育成を図るため、全国信用金庫協会や東北地区信用金庫協会、岩手県信用金庫協会等が主催する外部研修に職員を派遣したほか、派遣した職員による伝講会を実施し、習得知識、手法の共有化を図りました。
- 信金中央金庫より講師を招き、「中小企業経営改善研修」を実施しました。厳しい業況が続く建設業界の経営改善に対するコンサルティングについて実務的な研修を行いました。

### ③ 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- 地域経済全体を展望したビジョン策定への積極的支援等を通じて、地域で積極的な役割を果たしてまいります。
- 地域の次世代を担う世代や金融犯罪の標的になりやすい高齢者などへの「金融教育」実施による地域社会への金融知識の普及や、各種の金融相談等に取組んでおります。

- 平成23年1月に「北上信用金庫市政懇談会」を開催しました。「同市政懇談会」は平成7年より継続して開催しております。北上市長様より「北上市政の現状と展望」について講演をいただき、参加した取引先企業との間で、地域の諸問題・課題等について意見交換を行っております。
- 「しんきんマネースクール」を若者や高齢者の方を対象に開催しました。中学生・高校生を対象として、「お金の大切さ、働くことの大切さ、多重債務の危険性」について学習しました。また、高齢者の方を対象として、上手な資産運用などを題材に学習しました。
- 「認知症サポーター養成講座」を当金庫役職員102名が受講し、全店舗に認知症サポーターを配置しました。高齢化社会の中で認知症に対する正しい知識を学び、認知症の方やそのご家族、そして高齢者が安心して暮らせる地域社会づくりに貢献してまいります。
- 「振込め詐欺」被害防止運動を8月、12月、2月の年金支給日に実施しました。全店ATMコーナーに職員を配置し、見回りを強化するとともに、金融犯罪防止を呼びかけました。また、渉外活動においても、年金受給者への定期訪問で金融犯罪への注意喚起を呼びかけました。



北上信用金庫市政懇談会



しんきんマネースクール



認知症サポーター養成講座





## 地域貢献活動について

### 東日本大震災に対する対応

このたび、東日本大震災により、被害を受けられた皆様に心よりお見舞い申し上げます。  
当金庫では、地域の復旧・復興に向けて全力を上げて皆様を応援してまいります。お気軽にご相談ください。

#### 1. 被災者に対する預金払戻し等の取扱い

当金庫全営業店において、被災状況に応じて下記の通りお取扱いしております。

- (1) 預金証書、通帳がない場合でも、預金者本人であることを確認して払戻しに応じております。
- (2) 届出の印鑑がない場合には、拇印を押印していただき払戻しに応じております。
- (3) 事情によっては、定期預金、定期積金等の期限前払戻しに応じております。また、これを担保とする貸付にも応じております。
- (4) 今回の災害による障害のため、支払期日が経過した手形については、関係金融機関と適宜話し合いのうえ取立てに応ずることとしております。
- (5) 災害時における手形の不渡処分について配慮することとしております。
- (6) 汚れた紙幣の交換に応じております。
- (7) 国債を紛失した場合には相談に応じております。

#### 2. 被災地への物資支援

当金庫では、新型インフルエンザ感染防止対策として、サージカル・マスクの在庫を保管しておりました。衛生環境が悪化している被災地への物資支援として北上市を通じて、このサージカル・マスク（1,000枚）を寄贈しました。

#### 3. 「災害復旧ローン」「岩手県中小企業復旧資金」の取扱い

震災により被害を受けられた地域の皆様の生活再建のための資金として「災害復旧ローン」の取扱いを開始したほか、災害復旧に必要な設備資金、災害の影響を受け経営安定のために必要な運転資金として「岩手県中小企業復旧資金」の取扱いを開始しました。

#### 4. 「東日本大震災岩手復興応援定期預金」の取扱い

震災によって被害を受けられた岩手県内の被災者に対し、復興支援の一環として「東日本大震災岩手復興応援定期預金『たちあがろう岩手!』」の取扱いを開始いたしました。（取扱期間：平成23年5月2日～9月30日）同定期預金の預入総額の0.1%相当額（10億円達成の場合は100万円の寄付）を義援金として、岩手県災害復旧義援金募集委員会事務局を通じ、岩手県内の被災者に対し義援いたします。

#### 5. 電力供給力低下に伴う節電対策

電力の供給力低下に伴う節電対策といたしまして、平成23年4月1日より平日のATMの稼働時間を短縮しております。4月1日現在のATM稼働時間は54ページの通りとなっております。お客様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

#### 6. 「東日本大震災2千円募金」への協力

社団法人全国信用金庫協会が、信用金庫業界を挙げて全国の信用金庫及び関係団体等の役職員に呼びかけ実施した「東日本大震災2千円募金」に当金庫役職員からも協力いたしました。寄せられた募金は、被災地域の地方公共団体に寄贈され、被災地域の方々の支援活動に役立させていただくこととなっております。

あなたの思いがカタチになる一歩を踏み出そう。応援します。

【東日本大震災 岩手復興応援定期預金】  
2011.3.11 震災復興  
**たちあがろう岩手!**

その1 店頭表示金利に **0.05% 上乗せ**  
その2 みなさまの熱い思いを 岩手県へ **義援金** として **寄付** させていただきます!!

期間限定 / 平成23年5月2日(月)～9月30日(金)

■お預け入れ金額 10万円以上1,000万円以内(※お預け入れの回数に限りはありません。)  
■お預け入れ期間 1年・5年定期預金  
■対象 個人および法人のお客さま 募集総額 10億円  
■金利 預入総額のスーパー定期1年ものの店頭表示金利に0.05%上乗せ  
※お預け入れの総額が10億円に達した場合、上乗せ金利は適用されなくなります。  
※お預け入れの総額が10億円に達した場合、上乗せ金利は適用されなくなります。  
※お預け入れの総額が10億円に達した場合、上乗せ金利は適用されなくなります。

詳しくは各店にのりかえしていただくか、お電話ください。

**北上市信用金庫**

### キャッシュカード・通帳・印鑑等の紛失・盗難等に関するお問い合わせ

#### ● 偽造・盗難カード被害等に遭われた場合

すぐに下記のお取引店の受付先にお電話、またはご来店ください。

#### ● 通帳や印鑑を紛失したり盗難に遭われた場合

すぐに下記のお取引店の受付先にお電話、またはご来店ください。口座から出金ができないよう事故設定を致します。店舗の営業時間外は、「カード通帳盗難紛失受付センター」にてお受けしております。受付時間は下記の表をご覧ください。

#### ご注意

- ・電子メールでのお届けはお受けできませんのでご遠慮願います。
- ・電話でのお届けは緊急の仮受付となりますので、なるべく早くお取引店へご来店いただき、正規のお届けを行っていただきます。その際お取引印やご本人が確認できる書類、その他の書類が必要な場合がありますので、営業時間内(9:00～15:00)にお取引店へお問い合わせください。
- ・通帳・証書・カード再発行や印鑑の変更、発見についても正規のお届けが必要となりますので、お取引店に必要書類をお問い合わせのうえなるべく早くご来店ください。

#### 届出受付先一覧表

曜日等	受付時間帯	受付先名称	受付先電話番号
平 日	9：00～17：00	本店	☎0197－63－2307
		藤 根 支 店	☎0197－73－5231
		西 和 賀 支 店	☎0197－82－2220
		常 盤 台 支 店	☎0197－63－6171
		大 堤 支 店	☎0197－67－2332
		北 上 駅 前 支 店	☎0197－65－3281
		柳 原 支 店	☎0197－63－2244
		むらさきの支店	☎0197－66－3133
		東 支 店	☎0197－63－8511
上記以外の時刻 (24時間受付)		カード通帳盗難紛失 受 付 セ ン タ ー	☎0120－793714



## 預金保険制度について

預金保険制度とは、預金保険法に基づいて設立された「預金保険機構」が、同保険制度に加盟している金融機関が万一破綻した場合に、譲受金融機関に資金援助をしたり、譲受金融機関が見つからない場合に、お客様に保険の支払い（預金の払い戻し）を行う制度です。

この譲受金融機関が見つからない場合に預金保険機構が保険金を支払う仕組みのことを「ペイオフ」といいます。

一金融機関あたり預金者一人につき元本1,000万円までとその利息等の払い戻しに応じることで、お客様の預金を保護しております。

平成17年4月ペイオフが全面解禁となり、新たに当座預金や、別段預金等の、決済用預金（利息のつかない等の条件を満たす預金）が恒久的に全額保護されることとなりました。

### 預金保険制度対象金融機関

#### ◎日本国内に本店のある

信用金庫／銀行／信用組合／労働金庫／信金中央金庫／  
全国信用協同組合連合会／労働金庫連合会／商工組合  
中央金庫

※政府系金融機関、外国銀行の在日支店は対象外です。

## ペイオフに関するFAQ

**Q 1** 預金の預け先が破綻した場合、預金はどうなるのですか？

**A 1** 預金は預金保険制度によって保護されます。

**Q 2** 預金を扱っていれば、どこに預けても預金保険制度で保護されるのですか？

**A 2** 国内に本店のある、民間の預金取り扱い金融機関は、すべて、預金保険制度への加入が義務づけられています。外国銀行の在日支店は加入していません。

**Q 3** 全ての預金が保護の対象になっているのですか？

**A 3** 普通預金、定期預金といった、個人や家計で一般的に利用される預金等は対象となっています。ただし、外貨預金、元本補てん契約（元本保証）のない金銭信託など対象外となっているものもありますので、確認が必要です。

### 皆様のご預金を保護するために

皆様のご預金を保護するためには、預金者の正確な **氏名(カナ)、生年月日、住所、電話番号等** が必要です。

預金者の皆様には、引越し・結婚等によりこれらの事項に変更が生じた場合、すみやかに金融機関で「変更のお手続き」をお願いいたします。

## 預金保険制度について

預金等の分類			保護の範囲
保険の対象預金等	決済用預金（注）	当座預金 利息のつかない普通預金 別段預金	全額保護（恒久措置）
	上記以外の預金等	利息のつく普通預金 定期預金 定期積金 貯蓄預金 上記預金等を用いた積立・財形商品等	合算して元本1,000万円までとその利息等を保護
保険の対象とならない預金等			外貨預金 譲渡性預金等
			預金保険制度による保護はありません。

- ・国内にある預金等が対象で、海外支店の預金等は除きます。
  - ・担保預金となっている場合には、預金保険機構は、借入金相当額の預金については保険金の支払いを保留することがあります。
  - ・預金保険制度の加入対象金融機関、日本銀行、預金保険機構が預けている預金等は、保護の対象外です。
  - ・金融機関が平成15年4月以降に合併を行ったり、営業の全てを譲り受けた場合には、その後1年間に限り、「1,000万円×合併等に関わる金融機関の数」による金額になります。
  - ・定期積金の給付補てん金、金銭信託における収益の分配等のうち一定の条件を満たすもの等も利息と同様保護されます。
- （注）決済用預金とは、「無利息、要求払い、決済サービスを提供できること」という3条件を満たすものです。

**Q 4** 預金の全額が保護されるのですか？

**A 4** 当座預金、利息のつかない普通預金などは全額保護されます。それ以外の利息のつく普通預金、定期預金などについては「1金融機関につき、1預金者あたり対象預金等の元本合計1,000万円までとその利息」が保護される範囲となります。

**Q 5** いくつも預金を持っている場合、保護の範囲はどうなるのですか？

**A 5** 全額保護される預金以外の定期預金などについて、同じ金融機関の複数支店に1預金者の口座がいくつかあった場合、各口座の金額を合算して「元本1,000万円までとその利息」の上限が適用されます。

**Q 6** 定期預金などの1,000万円を超える元本とその利息は、全く戻ってこないのですか？

**A 6** その部分についても、金融機関の残余財産に応じて支払われる仕組みがあります。